MITSUBISHI

三菱 自動風呂給湯 電気温水器 ダイヤホット

時間帯別電灯対応通電制御型／深夜電力通電制御型（8時間）

高圧力型　電気温水器

形名
SRT-3765CFU-BL（タンク容量:370L）
SRT-4665CFU-BL（タンク容量:460L）
SRT-5565CFU-BL（タンク容量:550L）

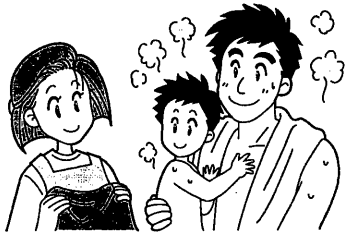
高圧力型 エコオート

標準圧力型　電気温水器

形名
SRT-3765CF-BL（タンク容量:370L）
SRT-4665CF-BL（タンク容量:460L）

エコオート

取扱説明書



この温水器は、通電制御型なので申請によって料金割引きが適用されます。ご不明な場合は、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書などを次の所有者の方へ渡してください。

高圧力型

- **「高圧力型」を事業者さまが事務所、店舗などでご使用される場合は、労働安全衛生法の規準があり、特別な対応が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問合せください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。）**

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

ご使用の前に

特長 …… 2
- おふろの準備が簡単・便利　● 2つの温度設定
- 選べる電力制度　● 万一のとき水が使えます

安全のために必ずお守りください …… 4
ご使用にあたってのお願い …… 7
各部のなまえ
- 台所リモコン …… 8
- 浴室リモコン …… 9
- 本体 …… 10

準備 …… 11
- 時刻を合わせる …… 12
- タンクのわき上げ湯温を設定する … 13

蛇口のお湯を使う

蛇口に行くお湯の温度を決める …… 14
たくさん お湯を使う（わき増し）…… 15

おふろに入る

おふろにお湯を入れる（湯はり）…… 16
入浴中にできること
- お湯の温度を上げる（高温さし湯）…… 20
- お湯をたす（たっぷり）…… 20
- お湯の温度を下げる（ぬるく）…… 21
- 人を呼ぶ（呼出）…… 21

きめた時間にお湯を入れる（ふろ湯はり予約）… 22

こんなとき

数日間 温水器を止めたいとき …… 23
長期間 使用しないとき …… 24
災害時などにお湯を取り出す …… 25
凍結防止をする …… 26
停電したとき …… 27
定期点検（有料）…… 27
日常点検とお手入れ …… 28
故障かな？ …… 30
アフターサービス …… 34
仕様 …… 裏表紙

特長（おふろが簡単・便利でラクラク操作のエコオート）

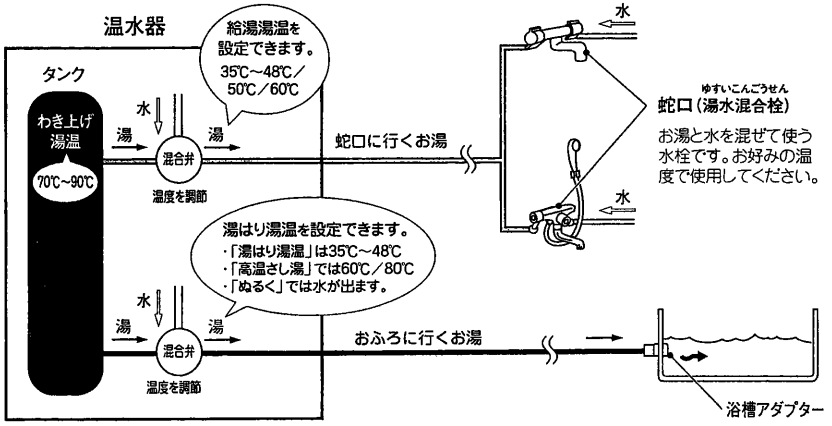
「エコオート」とは、家の中の蛇口でお湯を使うだけでなく、おふろに自動でお湯を入れる（湯はり）こともできる高級タイプの電気温水器です。

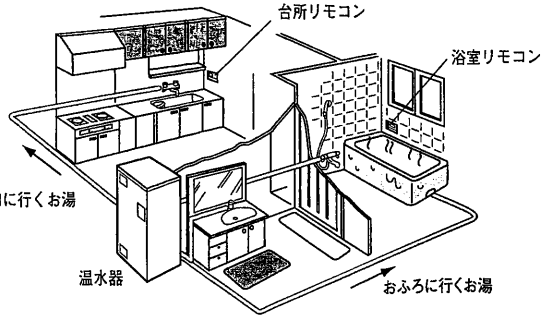
おふろの準備が簡単・便利

- 「ふろ湯はり」スイッチを押すだけでお湯がはれます。
- 予約もできます。（ふろ湯はり予約→22ページ）

2つの温度設定（ツイン湯温コントロール）

この温水器（エコオート）には、家の中の蛇口（台所、洗面所、シャワーなど）にお湯を供給するための管と、おふろにお湯を入れるための管があります。図のようにタンクで高温にわき上げたお湯を、2つの混合弁を使ってそれぞれ独立して温度調節するので、**「蛇口に行くお湯の温度（給湯湯温）」と「おふろに行くお湯の温度（湯はり湯温）」を同時に、別々の違う温度で使用することができます。（ツイン湯温コントロール）**





選べる電力制度

この電気温水器に適用できる電力制度は、**時間帯別電灯通電制御型**と**深夜電力通電制御型**とがあります。ご家庭のライフスタイルに合わせてお選びください。

契約している電力制度と使える機能

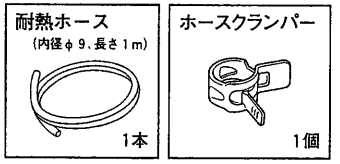
機能 ／ 電力制度	わき上げ（夜わき上げて昼使う（昼はわかせません。）	わき増し（→15ページ）（お湯が減ったら自動的に追加でわかす（昼もわかせます。）	契約の概要
時間帯別電灯通電制御型	○	○	家庭の電気製品すべてに対して夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金、昼間時間帯（7:00～23:00）は通常の10%～30%程度の割増料金※が適用されます。 ※割増の程度は、電力会社により異なります。
深夜電力通電制御型	○	×	電気温水器のみ、夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金が適用されます。（昼間時間帯は通電されません。）電気温水器以外の電気製品は、通常の料金が適用されます。

（昼間時間帯、夜間時間帯は電力会社などにより異なります。）

万一のとき水が使えます（ウォーターストック）

断水時や地震などの万一の災害時は、タンクのお湯（水）を**生活用水（飲用は不可）**として利用できます。

非常用 取水栓用ホースセット（付属品）



取扱説明書に同梱されています。

●ご使用方法は25ページをお読みください。
（操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。）

高圧力型

「高圧力型」とは

■「高圧力型」は、「標準圧力型」より勢いよくお湯が出ます。
（通常使用圧力:85kPa→150kPa）

■1階に据付けて2階でも使えるようになりました。
（3階ではシャワーは使用できません。）

■「高圧力型」を事務所、店舗などでご使用する場合は、労働安全衛生法の規準があり、特別な対応が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問合せください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。）

高圧力型電気温水器（小型温水ボイラー）に関係する法令として以下のものがあります。

- ●労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- ●労働安全衛生法施行令（昭和47年政令第318号）
- ●労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）
- ●ボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	禁止
	分解禁止
	接触禁止

	アース線接続
	指示にしたがう

（本体表示）

	感電注意
	高温注意
	発火注意

⚠警告

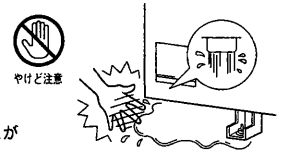
給湯時は湯水混合栓（→2ページ）に手を触れない

やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

排水時（→29ページ）はお湯に手を触れない

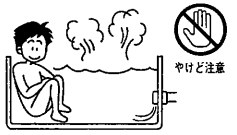


やけどをすることがあります。

逃し弁点検時（→28ページ）は内部の配管に手を触れない

やけどをすることがあります。

高温さし湯を使用するときは、浴槽アダプターから離れる（→20ページ）



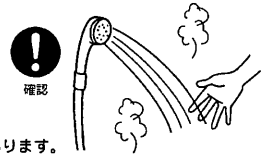
やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない

やけどをすることがあります。
浴槽にお湯がないときも、高温さし湯スイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。

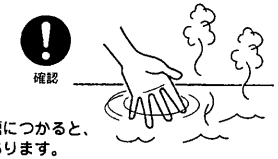
⚠警告

シャワー使用時は、湯温を指先等で確認する



湯温を確認せずにシャワーを浴びると、やけどをすることがあります。

入浴するときは、浴槽の湯温を指先等で確認する

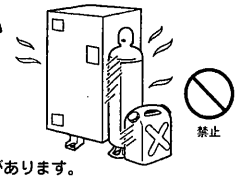


湯温を確認せずに浴槽につかると、やけどをすることがあります。

給湯湯温の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う（→14ページ）

やけどをすることがあります。
浴室でシャワーを使用しているときは、給湯湯温の変更をしないでください。

近くにガス類や引火物を置かない

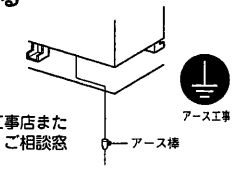


発火・火災になることがあります。

前面カバーを開けない（→10ページ）

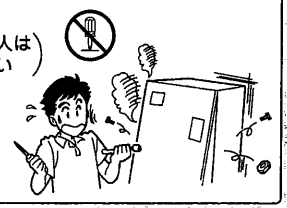
開けると、感電することがあります。

アース工事を確認する



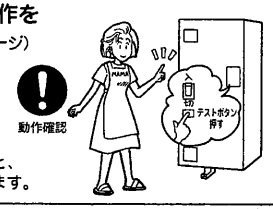
工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。
アースの取付けは、据付工事店または「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。

改造をしない
（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

漏電遮断器の動作を確認する（→28ページ）



故障のまま使用すると、感電することがあります。

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器のレバー（→10ページ）を下げて電源を「切」にし、お買いあげの販売店または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」へ連絡する

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

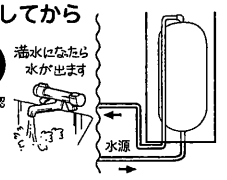
安全のために必ずお守りください（つづき）

⚠注意

飲用はしない

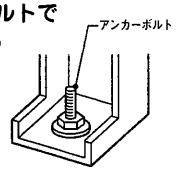
長期間の使用により水質が変化した場合、下痢・腹痛など、体をこわすことがあります。

通電はタンクを満水にしてから行う（→11ページ）



タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

脚（3カ所）がアンカーボルトで固定されているか確認する



固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する

固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

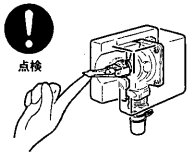
浴槽アダプターをふさがない、カバーは回さない

本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

タンクの熱湯を直接排水しない（→24ページ　手順2）

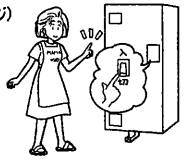
やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

逃し弁の点検をする（→28ページ）



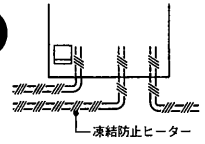
点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

1カ月以上使用しないときは、漏電遮断器のレバー（→24ページ）を下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする



排水しないと水質が変化することがあります。

凍結防止対策の確認をする（→26ページ）



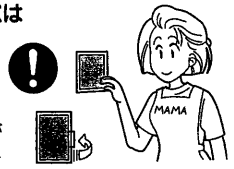
凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

硫黄（イオウ）、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤を使用しない

配管が故障し、水漏れすることがあります。

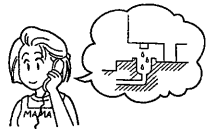
入浴剤や洗剤を使用する場合は、その注意書きに従ってください。

操作カバー・操作窓は閉じる（→10ページ）



開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する



処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

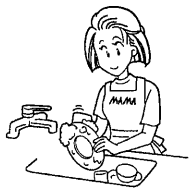
ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

●シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）

●洗いものをするときも止めながら



流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。特に「高圧力型」は、お湯の勢いがよく快適ですが、その分、お湯が出る量も多くなっています。（「標準圧力型」よりも約20%程度多くなります。）

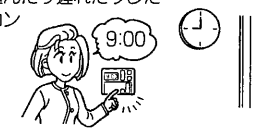
契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によって一部ご利用いただけない機能※があります。（→3ページ）
ご契約の電力制度を据付工事店（販売店）にご確認ください。

※深夜電力制度でご契約のお客さまは、わき増し機能（→15ページ）をご利用できません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。（→12ページ）

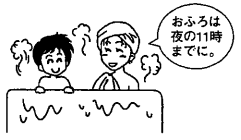


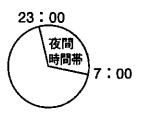
時間帯別電灯料金制度を使用されている場合

時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

夜間時間帯の入浴について

温水器は、夜間時間帯（リモコンに「通電中」が表示されているとき）にお湯をわかしますので、この時間にはなるべく入浴しないようにしてください。夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなったり、お湯がたりなくなったりする場合があります。

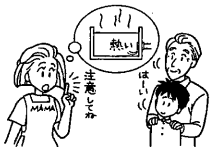




夜間時間帯は、地域によって異なります。

「高温さし湯」についてのお願い

高温さし湯（→20ページ）を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯（約80℃または約60℃）が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

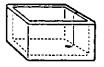


安全のため、高温さし湯スイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

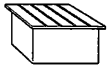
湯はりをするときのお願い

湯はりをする（→17ページ）ときは、次のことをご確認ください。

●浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる



●浴槽のふたをする



「ふろ湯はり予約（→22ページ）」を行うときも同様です。

入浴剤を使うときのお願い

〈避けて頂きたい入浴剤〉

配管等の金属腐食の原因になります。

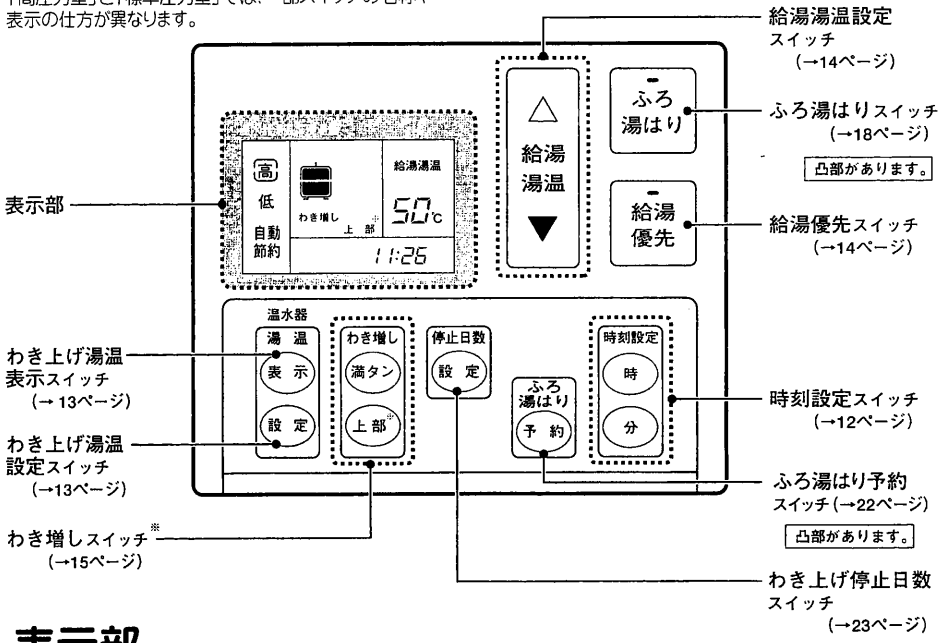
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

〈推奨品〉…「バスクリン」（ツムラ）、「春夏秋冬」（積水化学工業）、「薬用入浴剤・旅の宿」（カネボウ）

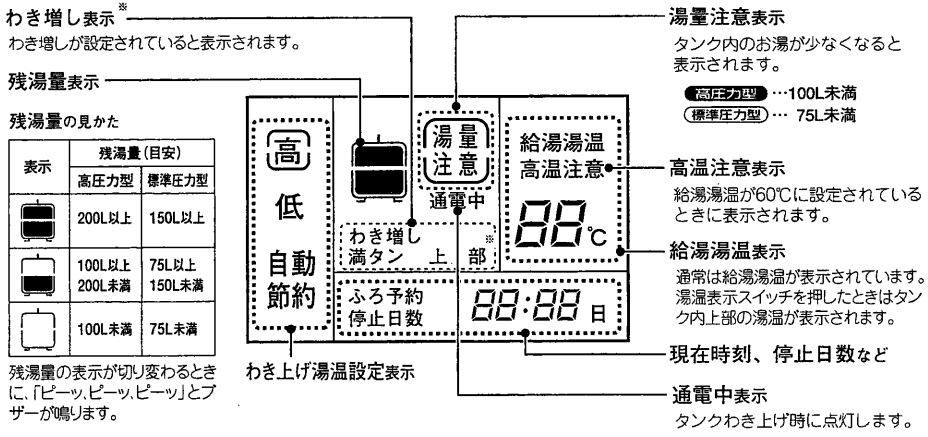
各部のなまえ（リモコン）

台所リモコン

「高圧力型」と「標準圧力型」では、一部スイッチの名称や表示の仕方が異なります。



表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）



表示	残湯量（目安）	
	高圧力型	標準圧力型
	200L以上	150L以上
	100L以上 200L未満	75L以上 150L未満
	100L未満	75L未満

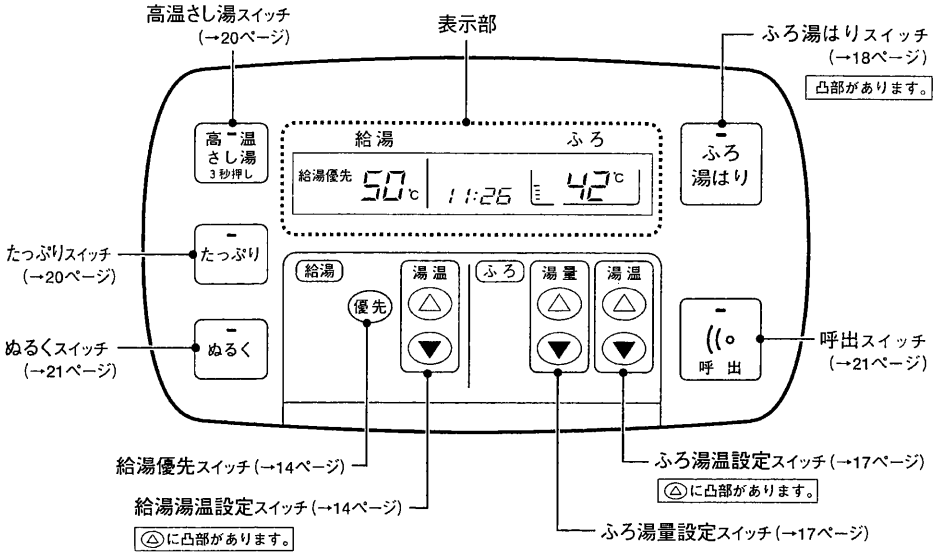
残湯量の表示が切り変わるときに、「ピーッ、ピーッ、ピーッ」とブザーが鳴ります。

※ 高圧力型 …上部
標準圧力型 …100L

お願い 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

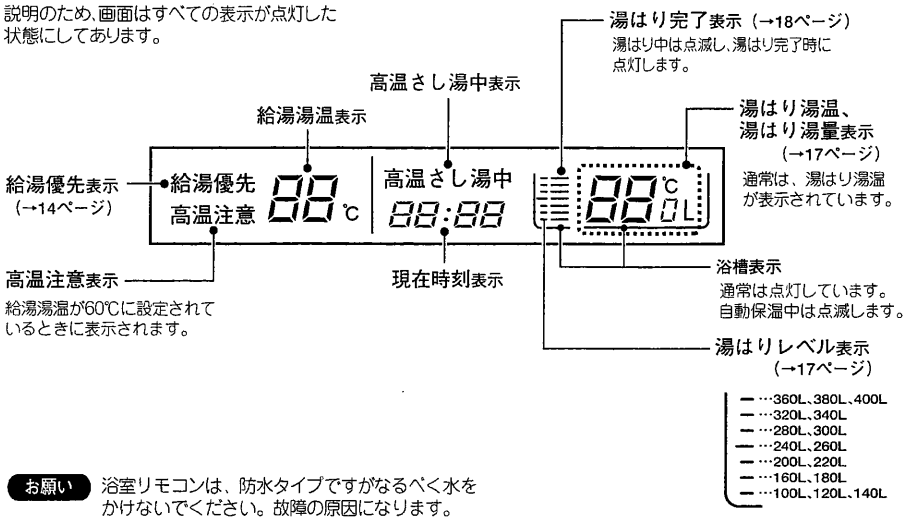
お知らせ 表示部のバックライトの点灯（緑色）は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン



表示部

説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。

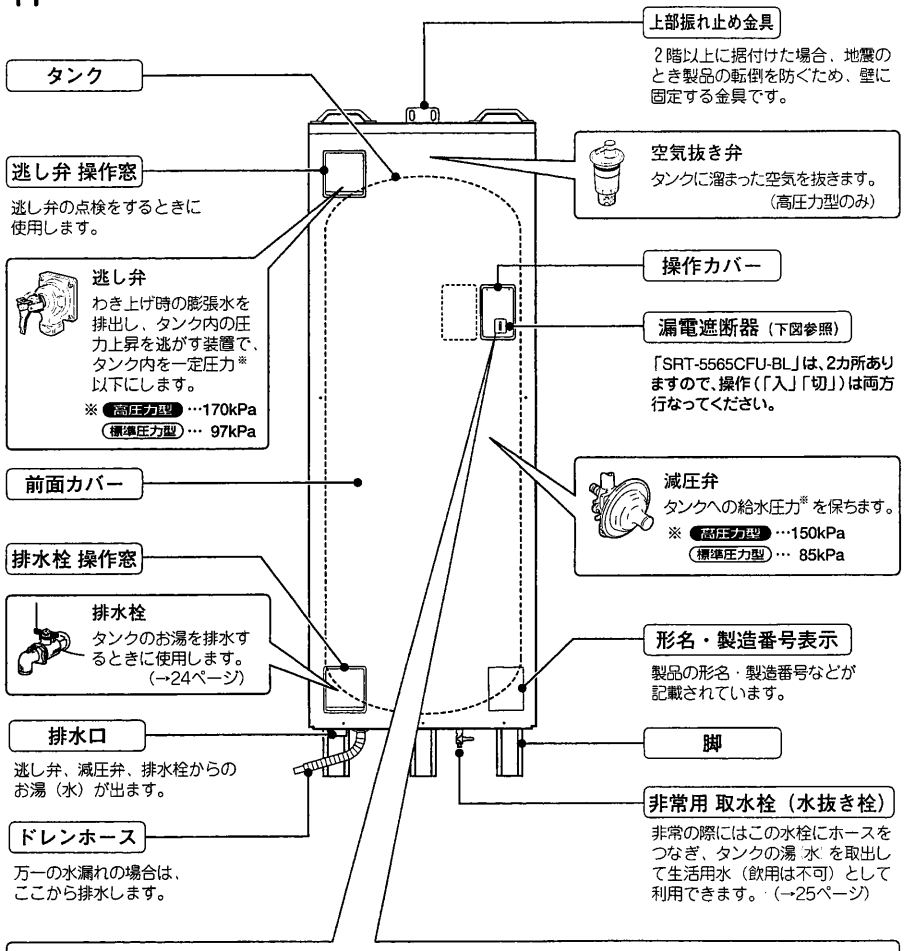


お願い 浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

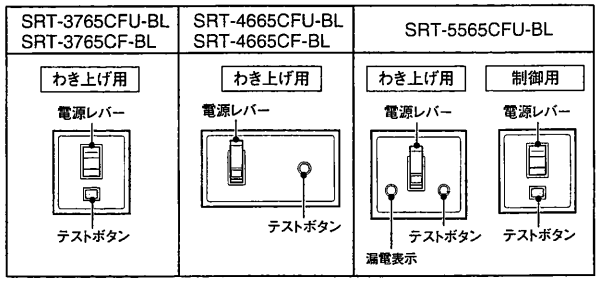
お知らせ 浴室リモコンの表示部は常に点灯しています。

各部のなまえ（本体）

本体



漏電遮断器（機種により形状、個数が異なります。）



電源レバー
電源を「入」・「切」します。使用中は常に「入」にしておきます。異常があったときは「切」にして据付工事店または「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）にご連絡ください。

テストボタン
漏電遮断器が正しく動作するかを確かめるボタンです。（→28ページ）

準備

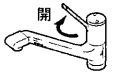
使い始めは、次の手順で操作します。

1.温水器のタンクを満水にする

①タンク内の空気を抜くために、家の中の蛇口（湯水混合栓のお湯側）を開く（１カ所）
操作の方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。

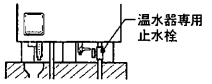
2バルブタイプ
お湯側（給湯つまみ）を開く

シングルレバータイプ
お湯側にレバーを回して上げる（下げる）



サーモスタットタイプ
湯温調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く

②温水器専用 止水栓を開いてタンクに水を入れる
タンクが満水になると蛇口から水がでます。
満水までの目安は約30分です。
（配管や水源水圧によって多少異なります。）

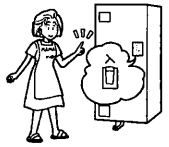


③満水になったら、①で開いた蛇口を閉じる

2.電源を入れる（→10ページ）

①200V電源ブレーカーを「入」にする
（または分電盤の電源ブレーカーを「入」にする）

②漏電遮断器の電源レバーを「入」にする
（「SRT-5565CFU-BL」は2カ所）



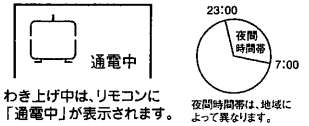
⚠注意
通電はタンクを満水にしてから行う

3.時刻とタンクのわき上げ湯温設定をする

①時刻を合わせる（→12ページ）

②タンクのわき上げ湯温を設定する（→13ページ）

夜間時間帯（→7ページ）にお湯をわき上げます。



わき上げ中は、リモコンに「通電中」が表示されます。

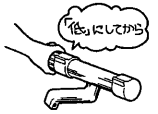
夜間時間帯は、地域によって異なります。

お知らせ 時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

4.お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。

やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。



⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

高圧力型 「F7」エラー表示はタンクに水が供給されていない場合に表示されます。

「高圧力型」は、水高計の取付けが、法律により義務づけられています。水高計はタンク内の水位の低下（圧力低下）や、水がない状態を検知して、リモコンで警告（エラー表示）し、空焚きを防ぎます。タンクが満水になると表示が消え、わき上げができるようになります。

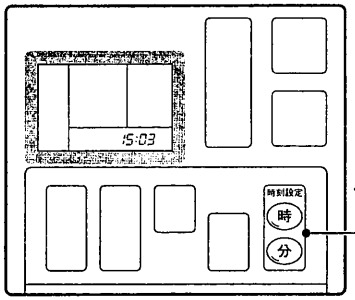
「F7」が表示されたときは、以下のことを確認してください。

- 温水器のタンクが満水になっているか。
  （お湯側の蛇口から水（湯）が出たか。）
- 温水器専用止水栓が開いているか。
- 給水配管が凍結していないか。　● 断水していないか。

時刻を合わせる

温水器を使うためには、まず時刻を合わせてください。
時刻を設定しないと、「わき上げできない」場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン

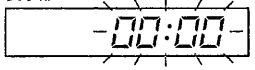


必要な箇所を表示してあります。

1

同時に 3 秒以上押す

表示部



お買いあげ時（初期通電時）や 2 時間以上の停電後は、「００：００」が点滅しますので手順 2 から始めてください。

2 表示部が点滅中に

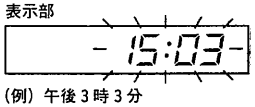
(時) (分) **を押して時刻を合わせる**

(時) **を押すと 1 時間ずつ、表示部の数字が進みます。**

(分) **を押すと 1 分間ずつ、表示部の数字が進みます。**

スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。

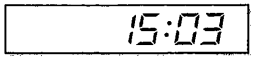
表示部



（例）午後 3 時 3 分

約10秒間経過すると時刻が点灯して時刻設定が完了します。

表示部



浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。

お願い ●時計の精度は、月差で約±２分間です。（温度変化や停電などにより、若干変動します。）時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、２～３カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。

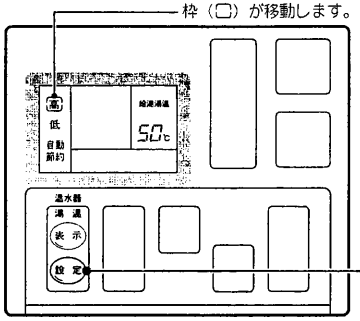
●約２時間以上の停電があった場合や長時間電源を「切」にしていた場合、表示部は「００：００」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。わき上げできない場合があります。（→27ページ）

お知らせ ●時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12：00」を、夜の12時の場合は「0：00」を表示します。

タンクのわき上げ湯温を設定する

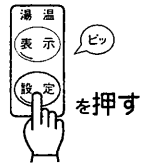
温水器を使うためには、タンクのわき上げ湯温（→2ページ）を設定してください。
通常は（使いはじめは必ず）、湯切れ防止のため「高」に設定してご使用ください。
お湯の使用量が少ない場合は、省エネのために「自動節約」または「低」にしてください。

台所リモコン



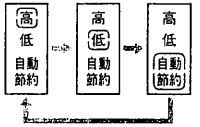
必要な箇所を表示してあります。

お買いあげ時の設定 …高
設定できる温度 …高／低／自動節約

1 

を押す

押すごとに、タンクのわき上げ湯温設定表示が切り換わります。



わき上げ湯温設定表示	わき上げ湯温（目安）	長所・短所
高	約 90℃	●最高の湯温でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
低	約 70℃	●余分にわき上げないので省エネ効果があります。 ●湯切れの心配があります。
自動節約	冬期…約 80～90℃ 春秋期…約 75～90℃ 夏期…約 70～90℃	●効率よくわき上げるので省エネ効果があります。

お知らせ ●「自動節約」では、過去1週間の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約70℃～約90℃の範囲でわき上げ湯温を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。

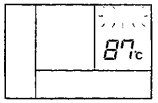
お願い ●わき上げ湯温を「低」または「自動節約」で設定している場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、「高」に設定してください。

タンクのわき上げ湯温を表示する

温水器のタンク内上部の湯温を表示します。

を押す

表示部



「給湯湯温」が消え、温水器の湯温表示になります。

約10秒間表示後、給湯湯温を表示します。

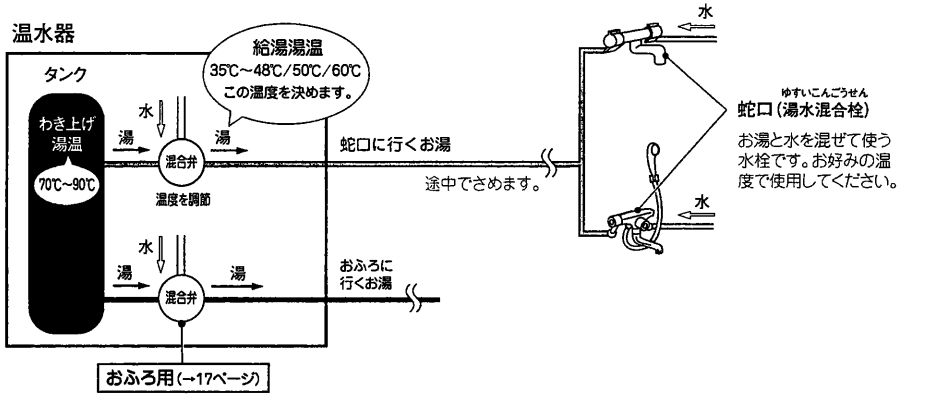
お知らせ ●タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、設定湯温よりも低く表示されることがあります。（通常、湯温の低下は、1時間に約0.5℃～1℃程度ですが、寒冷地ではそれ以上低下します。）

蛇口に行くお湯の温度を決める

家の中の蛇口（台所、洗面所、シャワーなど）へ行くお湯の温度を決めてください。

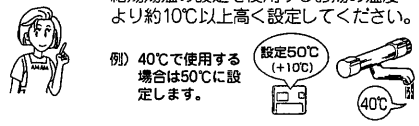
「蛇口に行くお湯の温度（給湯湯温）」と「おふろに行くお湯の温度（湯はり湯温）」は別々に操作して決めます。
（ツイン湯温コントロール→2ページ）

ここでは、「蛇口に行くお湯の温度」を決めます。（おふろに行くお湯の温度→17ページ）



お知らせ
- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯湯温の設定を60℃にしてご使用ください。
- 給湯口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。

お願い
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯湯温の設定を使用するお湯の温度より約10℃以上高く設定してください。



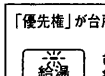
リモコンの操作方法

台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも蛇口に行くお湯の温度をかえられます。

1 どちらかのリモコンに「優先権」を与える（お買いあげ時は、浴室リモコンに「優先権」があります。）

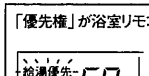
使おうとするリモコンの「給湯優先スイッチ」を押す

「優先権」が台所リモコンにある場合



台所リモコンの給湯優先ランプが点灯します。

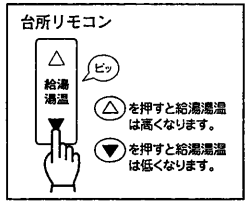
「優先権」が浴室リモコンにある場合



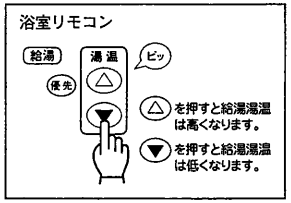
浴室リモコンの表示部に「給湯優先」が点灯します。

2 給湯湯温設定スイッチを押す

台所リモコン



浴室リモコン



⚠警告

給湯湯温を変更すると、この管につながっているすべてのお湯の温度（シャワーなど）が変わります。他の人が使っていないか十分に注意してください。（やけどの原因）

お知らせ
- 給湯湯温を60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示され、ブザーが鳴ります。
- リモコンに「優先権」がなくなったときはブザーが鳴ります。給湯湯温の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 浴室リモコンの「優先スイッチ」を押すと、以前に浴室リモコンで設定されていた湯温になります。

「時間帯別電灯」でご契約のお客さま（→3ページ）

たくさん お湯を使う（わき増し）

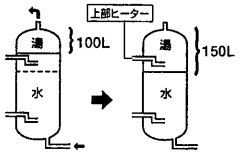
「わき増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。
来客などでいつもよりたくさんのお湯が必要なときなどに便利です。

（「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。）

わき増しのしくみ

高圧力型

〈上部わき増し〉

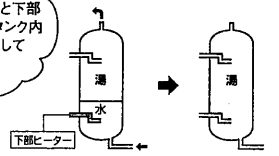


高圧力型
「上部」わき増しとは
タンクのお湯が100L以下になると上部ヒーターに通電し、150Lのお湯を確保する機能です。

標準圧力型
「100L」わき増しとは
タンクのお湯が75L以下になると上部ヒーターに通電し、100Lのお湯を確保する機能です。

「満タン」わき増しとは
タンクのお湯が減ると下部ヒーターに通電し、タンク内をお湯でいっぱいにしておく機能です。

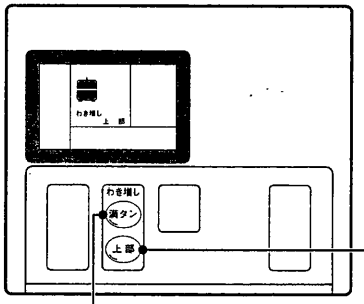
〈満タンわき増し〉



お買上げ時の設定 …	高圧力型 上部わき増しのみ 標準圧力型 100Lわき増しのみ
上部わき増し（100Lわき増し）	… お買い上げ時に自動的に設定されてます。（設定後は、解除するまで継続）
満タンわき増し	… 必要に応じて設定します。（設定は、設定日のみ有効。自動的に解除）

お知らせ
- わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割増になります。（→3ページ）
- 「上部わき増し（100Lわき増し）」と「満タンわき増し」を同時に設定されたときは「満タンわき増し」を優先します。
- わき増しの場合も、13ページで設定した湯温にわき上げます。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

高圧力型 〈上部わき増し〉　標準圧力型 〈100Lわき増し〉

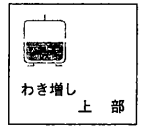
お湯がたりなくなるのを防ぐため、「上部わき増し（100Lわき増し）」は、設定した状態でご使用することをおすすめします。

1

を押す

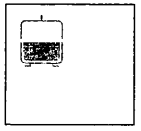
（解除するときは、もう一度 上部 を押す）

表示部（設定時）



「わき増し」、「上部（100L）」が点灯

表示部（解除時）



「わき増し」、「上部（100L）」が消灯

〈満タンわき増し〉

設定した、その日（7：00～23：00）は何回でもタンク全体のわき増しを行います。（23時になると自動的に解除されます。）

1

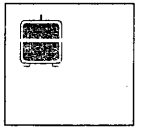
を押す

（解除するときは、もう一度 満タン を押す）

表示部（設定時）

「わき増し」「満タン」が点灯

表示部（解除時）



「わき増し」「満タン」が消灯

上部わき増しは解除せず、継続して使ってね。
特に「高圧力型」は、お湯の出る量が増えるので上部わき増しを解除せずに使ってね。

お知らせ
- わき増し設定後、わき増しが開始されると「通電中」が表示されます。（→11ページ）

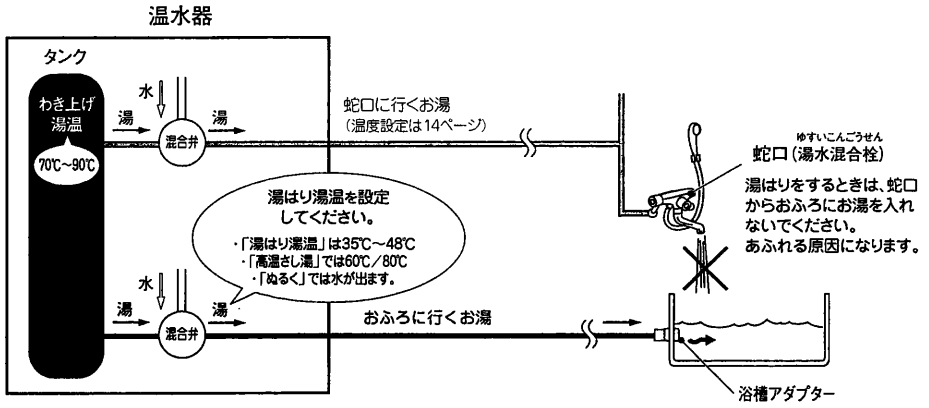
おふろにお湯を入れる（湯はり）

この温水器は、おふろに **ワンタッチの自動湯はり** でお湯を入れて使います。

図のように、おふろにお湯を入れるための専用の管がありますので**「蛇口に行くお湯の温度（給湯湯温）」と「おふろに行くお湯の温度（湯はり湯温）」は別々に操作して決めます。**（ツイン湯温コントロール→2ページ）

ここでは、「おふろに行くお湯の温度」を決めます。（蛇口に行くお湯の温度→14ページ）

※なお、ふろ予約機能（ふろ湯はり予約）の使い方は22ページをお読みください。



おふろにお湯を入れるときのお願い

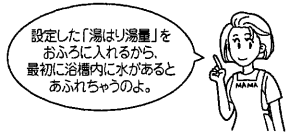
おふろにお湯を入れるときは、次のことをお守りください。おふろがあふれたり、温度がばらつく原因になります。

「湯はり湯量」を設定するとき（→17ページ）

- **最初は、浴槽に対して少なめに設定する**

湯はりをする前

- **浴槽に水が残った状態で、湯はりをはじめない**



湯はり中

- **ふろ湯はりスイッチを入り切りしない**
- **蛇口からお湯をたさない**
- **湯はり湯量や湯はり湯温を変更しない**

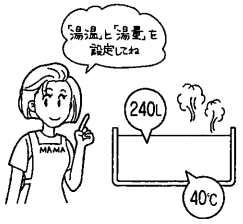
お知らせ

- 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。

スタート

つづく

① 入れるお湯の量と温度をきめる



最初の数回は、ご家庭のおふろにあわせる設定をしてください。適切な量と温度が決まれば、その後はワンタッチでお湯を入れることができます。

② 浴槽に水がないことを確認する

残水を排水して排水栓を閉じる　　浴槽にふたをする

浴槽内の残水がある場合は、水位や湯温がばらつき、お湯があふれることがあります。

おふろに入れるお湯の量と温度をきめる

（適切な量と温度が決まればこの操作は不要となります。）

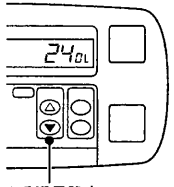
1 ご家庭のおふろにあわせて、入れるお湯の量を設定する

浴室リモコンでふろ湯量設定スイッチを押し、「湯はり湯量」を設定する

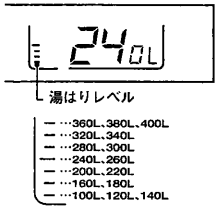
△を押すと20Lずつ、湯はり湯量は多くなります。

▼を押すと20Lずつ、湯はり湯量は少なくなります。

浴室リモコン



表示例）湯はり湯量を240Lに設定したとき



設定した湯はり湯量は、数字と、湯はりレベルの2通りで表示されます。（数字は、約10秒間表示された後、湯はり湯温に変わります。）

お買いあげ時は …200L（湯はりレベルは下から3段目）
設定できる湯量の範囲は …100L～400L（20L刻み）

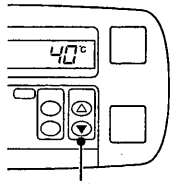
2 「湯はり湯温」を設定する

浴室リモコンでふろ湯温設定スイッチを押し、「湯はり湯温」を設定する

△を押すと1℃ずつ、湯はり湯温は高くなります。

▼を押すと1℃ずつ、湯はり湯温は低くなります。

浴室リモコン



表示例）湯はり湯温40℃

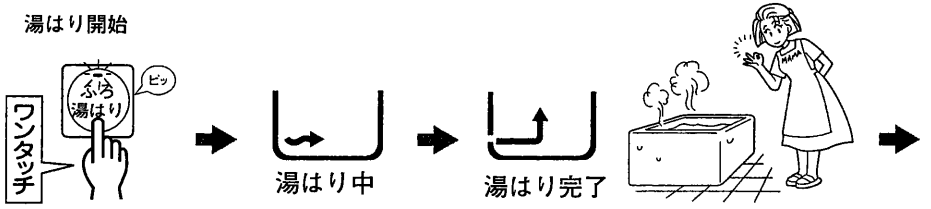
リモコンに表示される温度は、「おふろに行くお湯」の目安温度です（湯はり湯温）。浴槽内の湯温は、配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。

お買いあげ時は …42℃
設定できる湯温の範囲は …35℃～48℃（1℃刻み）

おふろにお湯を入れる（つづき）

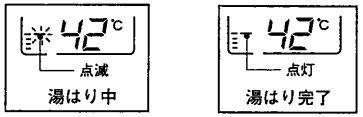
③ 自動でおふろにお湯を入れる（湯はりをする）

湯はり開始



蛇口からは、おふろにお湯（水）を入れないでください。

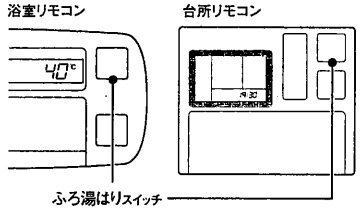
浴室リモコンの表示



ピー　ピー　ピー

自動でおふろにお湯を入れる

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの
「ふろ湯はり」スイッチを押す



を押す

途中でやめるとき
もう一度、ふろ湯はりスイッチを押す

2 湯はりが終わったら両方のリモコンが
「ピー、ピー、ピー」と鳴る

湯はり時間の目安

湯はり湯温42℃、湯はり湯量200Lの場合

圧力タイプ	おふろが1階のとき	おふろが2階のとき
高圧力型	約15～20分	約20～30分
標準圧力型	約20～30分	約30～40分

※配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少ばらつくことがあります。

④ 入浴中にできること（詳しくは20ページ）

⑤ 入浴が終わったら、排水する

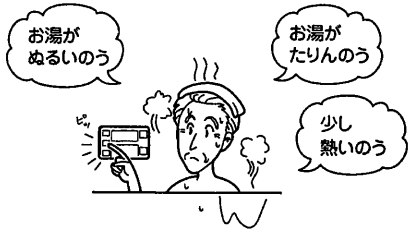
排水する

入浴後は、おふろの栓を抜き、排水します。

入浴中にできること（使い方→20ページ）

おふろに入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる（熱いお湯が入る）…「高温さし湯」
- お湯をたす（同じ温度のお湯が入る）……「たっぷり」
- お湯の温度を下げる（水が入る）……「ぬるく」

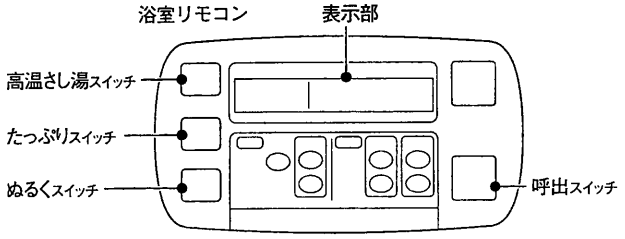


- 人を呼ぶ（台所リモコンをならす）……「呼出」

入浴中にできること

おふろに入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる（熱いお湯が入る）…「高温さし湯」
- お湯をたす（同じ温度のお湯が入る）……「たっぷり」
- お湯の温度を下げる（水が入る）……「ぬるく」
- 人を呼ぶ（台所リモコンをならす）…「呼出」



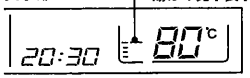
お知らせ

- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」開始時に、浴槽アダプターから空気が出ることがあります。
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」は、湯はり中は使用できません。

お湯の温度を上げる（高温さし湯）

おふろの温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯が浴槽アダプターから浴槽に入ります。（最大で60L、自動で停止）
高温さし湯の温度は、60℃または80℃にかえることができます。（→21ページ）

1 表示部（湯はり完了表示）

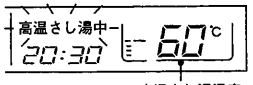


湯はりが終わっていることを確認する
（湯はり完了表示が点灯します。）

2 高温さし湯 3秒押し を3秒以上押す

（約3秒後、もう一度「ピッ」が鳴り、ランプが点灯します。）

表示部に「高温さし湯中」が点灯します。浴槽アダプターから熱いお湯が浴槽に入ります。



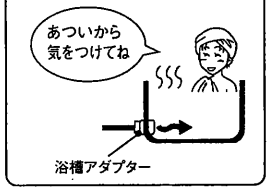
途中でやめるとき

もう一度、高温さし湯スイッチを押す（ランプが消えます。）

お買いあげ時の設定 …60℃	設定できる温度 …60℃／80℃

⚠警告

高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）



お湯をたす（たっぷり）

お湯をたしたいときに押します。
湯はりをするときに設定した温度のお湯（約20L）が浴槽アダプターから浴槽に入ります。（自動で停止）

1 たっぷり を押す

途中でやめるとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す

お湯の温度を下げる（ぬるく）

お湯の温度を下げたいときに押します。
おふろの温度を、約1℃下げるために必要な水が浴槽アダプターから浴槽に入ります。（最大で20L、自動で停止）

1 ぬるく を押す

途中でやめるとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す

人を呼ぶ（呼出）

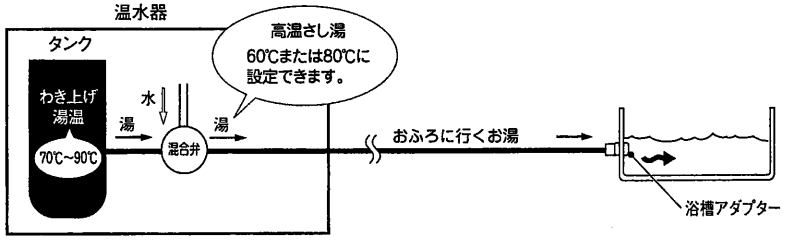
呼出スイッチを押すと、台所リモコンのブザーが約10秒間鳴ります。

1 呼出 を押す

取り消しはできません。

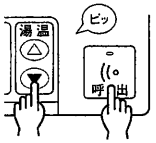
高温さし湯の温度が変えられます

高温さし湯の温度は、60℃または80℃にかえることができます。
タンクのわき上げ湯温が80℃以下の場合、80℃の高温さし湯はできません。（タンク内の温度のお湯が出ます。）
80℃の高温さし湯を使用する場合は、常にわき上げ湯温を「高」にしておいてください。（→13ページ）

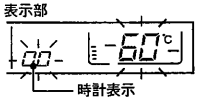


1 「呼出スイッチ」を押しながら「ふろ湯温設定低スイッチ（▼）」を同時に3秒以上 押す

浴室リモコン



表示部



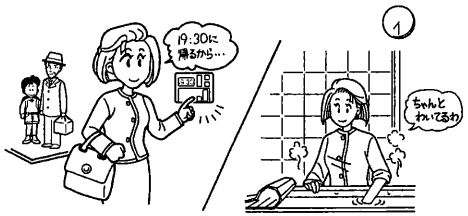
時計表示が「00」になります。
現在設定されている高温さし湯温度が点滅します。

2 「ふろ湯温設定スイッチ」で設定する

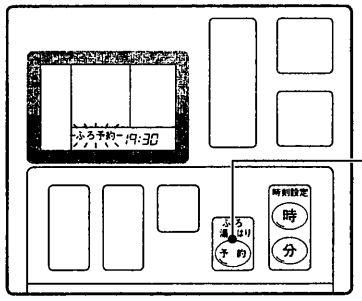
- 80℃にするときは（△）を押す
- 60℃にするときは（▼）を押す

きめた時間にお湯を入れる（ふろ湯はり予約）

あらかじめきめておいた時間におふろにお湯がたまるようにする機能です。
台所リモコンで予約します。



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1 おふろに入れるお湯の量と温度をきめる（→17ページ）

2 浴槽を確認する（→17ページ）
①残水を排水して排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする

3 台所リモコンの
ふろ湯はり 予約 ピッ を押す

表示部
ふろ予約 18:00

「ふろ予約」が点灯し、ふろ湯はり予約時刻が点滅します。

4 点滅中に
時 分 を押して
ふろ湯はり予約時刻をセットする

表示部
ふろ予約 19:30
（24時間表示）

（例）午後7時30分
ふろ湯はり予約時刻の設定は10分刻みです。

5 時刻をセットして10秒以内※に
ふろ湯はり 予約 ピッ を押す

表示部
ふろ予約 19:30

「ふろ予約」、ふろ湯はり予約時刻が点灯して設定終了です。

※10秒以上経過したときは時刻表示に戻りますので、手順3からやり直します。

セットした時間になると湯はりが完了します。
湯はり完了時には完了音「ピーピー」が鳴ります。

解除するとき

もう一度、ふろ湯はり予約スイッチを押す
（「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。）

お願い
- 当日の「ふろ湯はり予約」は、ふろ湯はり予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ
- 「ふろ湯はり予約」は時刻を設定しないと使用できません。（→12ページ）
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 湯はり中は、「ふろ湯はり予約」は使用できません。
- 「ふろ湯はり予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ湯はり予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに予約をセットしてください。

数日間 温水器を止めたいとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、温水器のわき上げを停止させることができます。

お買上げ時の設定	…なし
設定できる範囲	…2日～15日／連続停止

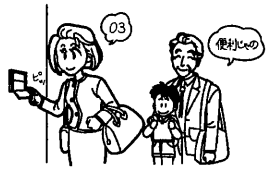
1カ月以上使用しない場合は、次ページの方法で停止してください。

わき上げ停止日数の決めかた

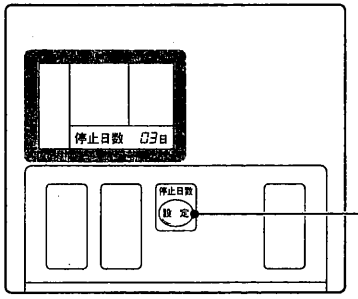
例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

出発日（10月1日）に停止日数「03」を設定
（1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。）

帰宅日には、朝からお湯が使用できます。



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1 停止日数 設定 ピッ を押す（設定する日数が表示されるまで押します。）

表示部
停止日数 02日

設定 を押すごとに表示部の停止日数が進みます。
スイッチを押し続けると、連続して進みます。
取り消すときは「現在時刻表示」にします。

2日 3日 … 14 15 連続停止 --- 現在時刻表示
02 → 03 → … → 14 → 15 → --- → 02

解除するとき

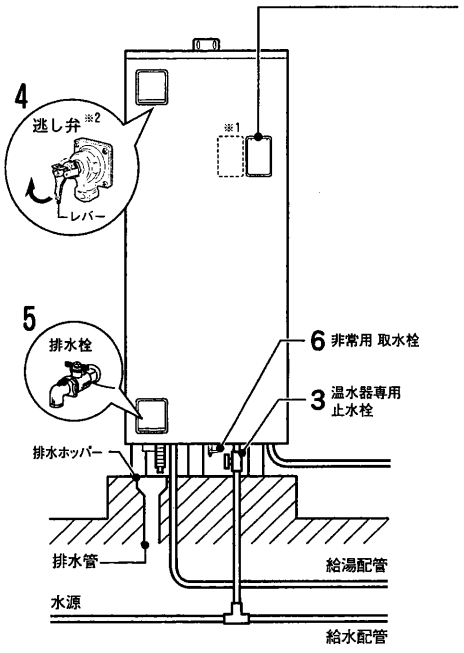
「現在時刻表示」になるまで、停止日数スイッチを押す

お知らせ
- 連続停止（---）を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。（連続停止（---）が表示されているときは除く。）

長期間 使用しないとき

1カ月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠注意
- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く（水質変化の原因）
- タンクの熱湯を直接排水しない（やけど、排水管などの破損の原因）



1 漏電遮断器の電源レバーを「切」にする
電気の供給を停止します。（あらかじめ前日に「切」にしておけば、ムダにお湯を捨てることがなくなります。）

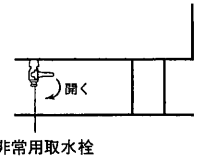
2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
（熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。）

3 温水器専用止水栓を閉じる
温水器（タンク）への給水を止めます。

4 逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。

5 排水栓を開く
タンクの水（お湯）を抜きます。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

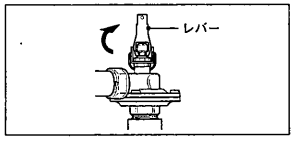
6 タンクの排水が終ったら非常用取水栓を開く
配管の水（お湯）を抜きます。容器などで受けて排水します。



⚠警告
排水時は、やけどに注意する

※1「SRT-5565CFU-BL」は、漏電遮断器が2カ所ありますので、操作（「入」「切」）は両方行なってください。

※2「SRT-5565CFU-BL」の場合、逃し弁の操作方法は下図のようになります。



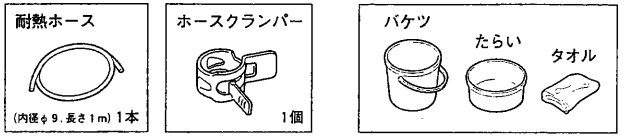
お願い ●排水が終ったら、排水栓、非常用取水栓を閉じてください。

再び使用するとき
逃し弁のレバーを下げ、排水栓、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（→11ページ）の手順を行なってください。

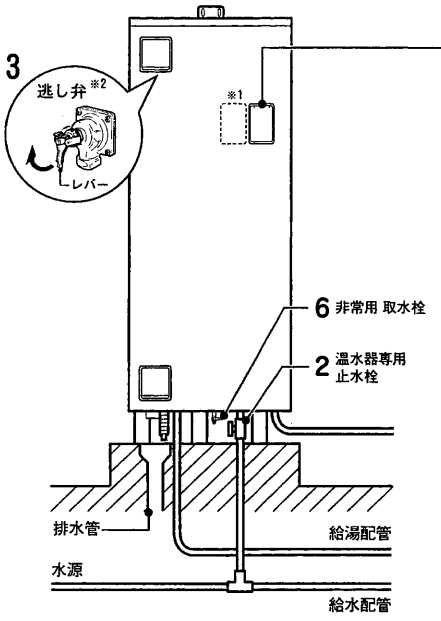
災害時などにお湯を取り出す

断水時や万一の地震などの災害時は、タンクのお湯（水）を生活用水（**飲用は不可**）として利用できます。
（操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。）

準備するもの
■非常用取水栓用ホースセット（付属品）　■バケツ（たらい）、タオル



取扱説明書に同梱されています。



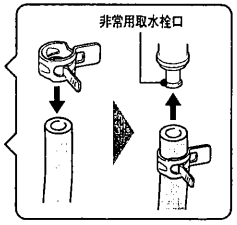
1 漏電遮断器の電源レバーを「切」にする
電気の供給を停止します。

2 温水器専用止水栓を閉じる
温水器（タンク）への給水を止めます。

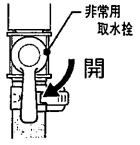
3 逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。

4 ホースクランパーを耐熱ホースにとおす

5 耐熱ホースを非常用取水栓口に差し込み、ホースクランパーで固定する



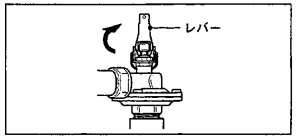
6 非常用取水栓を開く
タンクの水（お湯）を取り出します。
バケツなどで受けます。



⚠警告
取水時は、やけどに注意する

※1「SRT-5565CFU-BL」は、漏電遮断器が2カ所ありますので、操作（「入」「切」）は両方行なってください。

※2「SRT-5565CFU-BL」の場合、逃し弁の操作方法は下図のようになります。



お願い ●取水が終ったら非常用取水栓を閉じ、逃し弁のレバーを下げてください。

再び使用するとき
逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（→11ページ）の手順を行なってください。

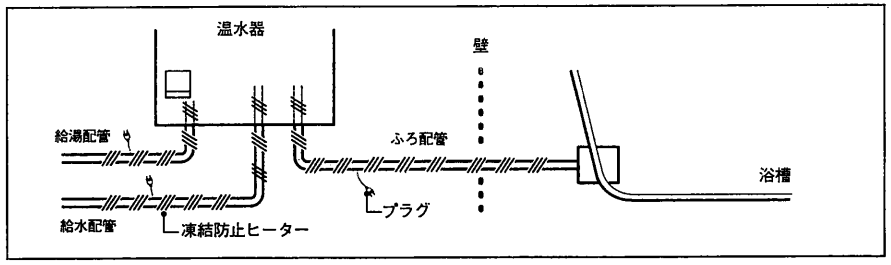
凍結防止をする

各配管に保温工事がしてあっても、冬季は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

●凍結防止ヒーターを使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。
凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

⚠注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

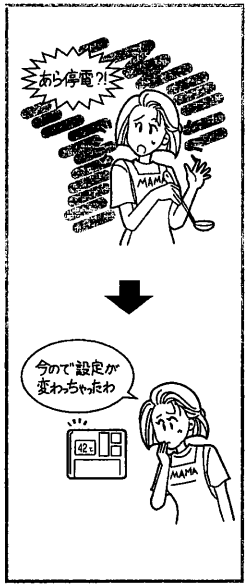


お願い

●配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

停電したとき

この温水器は、約2～4時間のメモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、お客さまが設定した「時刻」や「わき上げ湯温」などは失われずにすみます。
ただし、長時間の停電の場合は、初期設定に戻りますので次の処置をしてください。



長時間停電すると（約2時間以上）

機能	初期設定に戻る	処置
時刻	「00：00」の点滅	**必ず時刻を合わせ直してください。** 時刻を合わせないと、「わき上げできない」場合があります。また、正しい時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。（→12ページ）
わき上げ湯温	「高」	最初は「高」でご使用ください。（翌日からご利用のわき上げ湯温に設定し直してください。）
わき増し	上部わき増し（100Lわき増し）	満タンわき増しは解除されますので、満タンわき増しを使用するときは、再度、設定し直してください。
停止日数	解除	再度、設定し直してください。
湯はり	「切（停止）」	再度、ふろ湯はりスイッチを「入」にしてください。 **浴槽の湯がさめてしまった場合** **いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、お湯があふれます。）**

温水器のわき上げ

夜間時間帯に停電が発生した場合

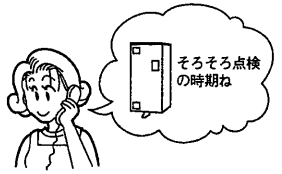
●短時間の場合、停電終了後すぐに、温水器（ヒーター）に通電され、わき上げを行います。
●2時間以上続いた場合は、停電終了後、温水器の湯温設定が「高」になりすぐにわき上げをはじめますが、時間がたりなくて**設定したわき上げ湯温までわき上がらない場合があります。**

定期点検（有料）

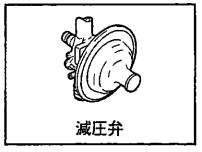
電気温水器を少しでも長くお使いいただくために、**3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。**
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機　ご相談窓口」（→35ページ）へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

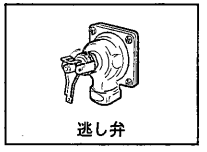
定期点検の主な内容

項目	内容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁、空気抜き弁）などの点検および消耗部品の交換
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）

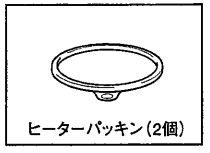


消耗部品　以下の部品は消耗部品です。


減圧弁


逃し弁

空気抜き弁（高圧力型のみ）

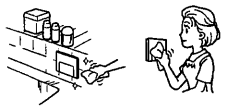

ヒーターパッキン（2個）

お願い
●この製品の減圧弁、逃し弁、空気抜き弁、ヒーターパッキンは当社純正部品を使用しています。交換時は、純正部品をご指定ください。

日常点検とお手入れ

日常のお手入れ：リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。



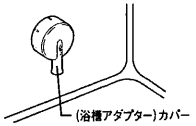
お願い
- ベンジンやシンナーなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

日常のお手入れ：浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。

①浴槽アダプターのカバーを水洗いする

歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。



⚠警告
浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない
（やけどの原因）

⚠注意
浴槽アダプターのカバーは回さない
（水漏れの原因）

1カ月に1回　：漏電遮断器※の動作点検

漏電遮断器の点検は、200V電源供給中に行なってください。

- 時間帯別電灯でご契約の場合…いつでも点検できます。
- 深夜電力でご契約の場合…夜間時間帯に点検を行なってください。

①テストボタンを押す。

電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

②必ず電源レバーを「入」に戻す。

⚠警告
漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

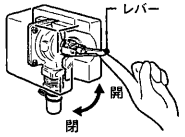
1カ月に1回　：逃し弁の点検（各部のなまえ：→10ページ）

動作点検と水漏れ点検を行います。

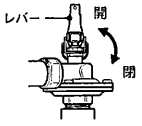
動作点検

レバーを上げ、水（お湯）が排水口から出ることを確認する

水（お湯）が出れば正常です。
水（お湯）が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器※の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店ご連絡ください。
動作確認後は必ずレバーを下げてください。



SRT-3765CFU-BL、SRT-3765CF-BL
SRT-4665CFU-BL、SRT-4665CF-BL



SRT-5565CFU-BL

水漏れ点検

わき上げをしていないとき（リモコンに「通電中」が表示されていないとき）、**排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する**

水（お湯）が出ていなければ正常です。
水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器※の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。

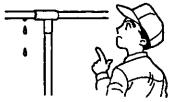
⚠警告
点検時は、配管に手を触れない
（やけどの原因）

⚠注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

1カ月に1回　：配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。
水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。
特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。
破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

お願い
- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器※の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。



⚠注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

1年に2～3回程度　：タンクのお手入れ

①排水栓を約1～2分間開く

タンクの下部にたまった汚れを排水します。

排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

②汚れがなくなったら排水栓を閉じる

汚れが多い場合は、数回繰り返します。

⚠警告
排水時はお湯に手を触れない
（やけどの原因）

※「SRT-5565CFU-BL」は、漏電遮断器が2カ所ありますので、操作（「入」「切」）は両方行なってください。

故障かな？

こんなときは故障ではありません

排水口からお湯が出ている

逃し弁が正常に動作していると、台所リモコンの「通電中」が表示されているときに、水からお湯になるときの膨張分が逃し弁から排水され排水口にでます。

ふろ湯はり中は、排水口から少量お湯が出ます。

お湯が白く濁って見える

これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、蛇口を開けたときに大気圧まで急に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えてしまい、全く無害なものです。

ヒーターにすぐに通電されない

給水水温が高い場合や湯温設定が「低」のときは、夜間時間帯になってもすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。(ピークシフト機能)

設定したわき上げ湯温までわき上がらない

以下のことを行うと、設定したわき上げ湯温までわき上がらない場合があります。

①台所リモコンに「通電中」が表示されているときにお湯を使用した場合
②夜間時間帯にわき上げ湯温の設定をかえた場合
(「低」→「高」または「自動節約」→「高」)
③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
- 給水水温…10℃以下
- 残湯量……370L、460Lは20L未満、550Lは60L未満

お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

エラー表示

台所リモコン、浴室リモコンにエラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

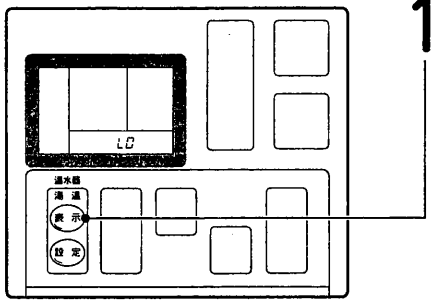
表　示	原因（症状）	処　　置
U1	深夜電力が供給されていません。	200V電源ブレーカーと漏電遮断器※の電源レバーを「入」にしてください。 「入」にしても、2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）へご連絡ください。
U4	タンク内にお湯がありません。	わき増し（→15ページ）を行なってタンク内をわき上げてから、湯はりをしてください。
F7 （高圧力型のみ）	**タンクの圧力が不足しているときに「F7」が表示されます。**	
	タンク内に水がありません。	温水器のタンクを満水にしてください。（→11ページ）
	温水器専用止水栓が閉じています。	温水器専用止水栓を開いてください。（→11ページ）
	断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
	給水配管が凍結しています。	温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）へご連絡ください。
P5	湯はりができません。	温水器専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。漏電遮断器※の電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。断水の場合は、断水が終わるまで待ってください。 上記の処置を行なっても、湯はりができない場合は、200V電源ブレーカーと漏電遮断器※の電源レバーを「切」にして、据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）へご連絡ください。
E0、E1、E2 E5、E6、H1 P0、P1、P6	温水器の異常です。	200V電源ブレーカーと漏電遮断器※の電源レバーを「切」にして、据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）へご連絡ください。

※「SRT-5565CFU-BL」は、漏電遮断器が2カ所ありますので、操作（「入」「切」）は両方行なってください。

お湯がたりなくなったときに温水器を診断する（自己診断モニター機能）

お湯の量がたりなくなったとき（設定したわき上げ湯温までわき上げできなかったとき）は、次の操作で原因を調べることができます。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1 温水器 湯温（ピッ）表示 を5秒以上押す

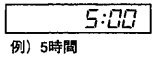
表示部

原因を約10秒間表示し、現在時刻に戻ります。

（例）L0

この表示のときに、もう一度、温水器湯温表示スイッチを押すと、昨夜のわき上げ時間を見ることができます。

表示部



例）5時間

お知らせ

- この温水器は、上記の手順を行うことにより、「L0～L3」のどれか1つを表示し、昨夜のわき上げ結果を知らせています。お湯がたりなくなったときは、この表示により原因が診断できます。

診断結果と処置のしかた

「L0～L3」は故障ではありません。

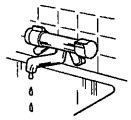
表示	診断結果	処　置
L0	わき上げは完了しています。昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。 （据付工事直後や長時間（2時間以上）の停電後は、わき上げが完了していないため表示されます。）	お湯をたくさん使う場合は、あらかじめわき増し（→15ページ）を利用してください。
L1	給水水温が低く、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。	わき増し（→15ページ）を利用してください。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。	わき増し（→15ページ）を利用してください。 （できるだけ、夜間時間帯には、お湯を使用しないでください。）
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に長時間停電したため、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。	わき増し（→15ページ）を利用してください。 （時刻表示が点滅している場合は時刻を合わせてください。）

深夜電力通電制御型でご契約の場合は、わき増しが利用できません。時間帯別電灯通電制御型に契約を変更すれば、わき増しを利用し、お湯の不足が解消できます。（特に高圧力型にはおすすめです。）
電力制度の契約については、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

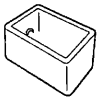
故障かな？（つづき）

次の項目にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（→34ページ）へご相談ください。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	処　置
お湯が出ない お湯の出が悪い 	温水器専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	減圧弁にゴミなどがつまっている	据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	断水している （蛇口から水がでますか?）	断水が終るまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない 	台所、浴室リモコンに「F 7」が表示されている （高圧力型のみ）	温水器のタンクを満水にしてください。(→11ページ) 温水器専用止水栓を開けてください。 断水の場合は断水が終わるまで待ってください。 凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所、浴室リモコンが接続されていない	台所、浴室リモコンを接続し、時刻を設定してください。（→12ページ）
	台所リモコンの時刻表示部が点滅している	時刻を設定してください。（→12ページ）
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除して、わき増しを利用してください。
	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器※の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	わき上げ湯温設定が低い	「低」の場合は「高」へ設定を変えてください。
	台所リモコンの「通電中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯（水）が出ている	逃し弁の点検を行なってください。（→28ページ） 逃し弁の点検を行なってもお湯が出る場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所リモコンの「通電中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	わき増し（→15ページ）を利用してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	わき増し（→15ページ）を利用してください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ湯温の設定を上げてください。
わき増しの設定ができない	電力制度の契約が「深夜電力」契約になっている	わき増しを利用できません。 電力制度の契約については電力会社へご相談ください。
給湯湯温を変更できない	リモコンに優先権がない	リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給湯湯温を変更してください。（→14ページ）

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	処　置
湯はりができない 	ふろ湯はりスイッチを押すとリモコンに「P5」が表示される	漏電遮断器※の電源レバーを「入」にしてから、再度、湯はりをしてください。 温水器専用止水栓を開いてください。
	漏電遮断器※の電源レバーが「切」になっている	漏電遮断器※の電源レバーを「入」にしてから、湯はりをしてください。
	リモコンに「U4」が表示されている	わき増し（→15ページ）を行なってタンク内をわき上げてから湯はりをしてください。
浴槽のお湯があつい 	湯はり湯温の設定が高い	湯はり湯温を低く設定してください。（→17ページ） または、「ぬるくスイッチ」を押してください。(→21ページ)
	高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。（→20ページ）
浴槽のお湯がぬるい	湯はり湯温の設定が低い	湯はり湯温を高く設定してください。（→17ページ） または、「高温さし湯スイッチ」を押してください。(→20ページ)
浴槽のお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。（→17ページ） または、「たっぷりスイッチ」を押してください。(→21ページ)
浴槽のお湯が多い、あふれる	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。(→17ページ) 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。 (→17ページ)
高温さし湯ができない 	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	高温さし湯スイッチを押し続けていない	高温さし湯をするときは、高温さし湯スイッチを3秒以上押し続けてください。（→20ページ）
	リモコンに「U4」が表示されている	わき増し（→15ページ）を行なってタンク内をわき上げてから高温さし湯を使用してください。
リモコンのブザーが鳴る	温水器の残湯量が1目盛減ったときや給湯湯温を60℃に変更したときは、リモコンのブザーが鳴ります。また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	

※「SRT-5565CFU-BL」は、漏電遮断器が2カ所ありますので、操作（「入」「切」）は両方行なってください。

アフターサービス

■保証書（添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）

●据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。
ただし、タンクは5年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後10年です。この期間は（財）ベターリビングの指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

◎「故障かな？と思ったら」（→32ページ）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

◎保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

◎修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。

◎ご連絡いただきたい内容

1．品名　　：三菱 電気温水器
2．形名　　：本体右下に表示してあります。
3．お買上げ日：年月日
4．故障の状況：できるだけ具体的に
5．お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

この製品はＢＬ認定品です。

ＢＬ認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

●無料保証期間が2年間です。
ＢＬ認定を受けた温水器は、無料保証期間が延長されます。（通常1年間）

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → **修理窓口 へ**

その他のお問合わせは → **ご相談窓口 へ**

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区

札　幌	(011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	室　蘭	(0143) 45-5781 室蘭市東町 1-17-19
旭　川	(0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧	(0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北　見	(0157) 25-7045 北見市柏陽町 577-60	小　樽	(0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧　路	(0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函　館	(0138) 49-0345 函館市西桔梗町 589-57
帯　広	(0155) 35-3111 帯広市西13条北 4-1-13		

東北地区

青　森	(017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋　田	(018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘　前	(0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横　手	(0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八　戸	(0178) 28-8544 八戸市長苗代字下亀子谷地6-8	大　館	(0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
むつ	(0175) 22-3277 むつ市横迎町 2-11-7	山　形	(023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛　岡	(019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒　田	(0234) 22-8533 酒田市北新橋 2-14-3
水　沢	(0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴　岡	(0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜　石	(0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米　沢	(0238) 37-5554 米沢市中田町 742-8
仙　台	(022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	福　島	(024) 534-7123 福島市御山字田中 58
気仙沼	(0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡　山	(024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
石　巻	(0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	会　津	(0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
古　川	(0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原　町	(0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
		いわき	(0246) 26-1822 いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8

KOOA

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京　電話 (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115
東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区

新　潟	(025) 274-9165 新潟市竹尾卸新町 752-9	長　野	(026) 221-3232 長野市稲葉 904
長　岡	(0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松　本	(0263) 27-2461 松本市芳川野溝 531
上　越	(0255) 24-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯　田	(0265) 52-5396 飯田市上郷別府 3367-1
		山　梨	(055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県

フロントセンター名古屋　電話 (052) 721-0131
FAX (052) 721-7268
名古屋市東区矢田南5-1-14

沼　津	(0559) 22-7111 沼津市若葉町 20-1	四日市	(0593) 47-0621 四日市市日永 5-7-16
静　岡	(054) 284-0821 静岡市中原 913	松　阪	(0598) 29-7664 松阪市久保町字猿楽 682-7
浜　松	(053) 463-8455 浜松市上西町 62-5	富　山	(0766) 56-0121 射水郡小杉町青井谷 1-1-1
岐　阜	(058) 275-0909 岐阜市中鶉 3-24	金　沢	(076) 252-8133 金沢市小坂町西 97
中津川	(0573) 65-6646 中津川市駒場字町裏526-2	福　井	(0776) 22-6340 福井市問屋町 1-19
高　山	(0577) 33-7410 高山市冬頭町 981-5		

関西地区

大阪府・奈良県・兵庫県（阪神・淡路地区）
京都府（丹波北を除く）

フロントセンター関西　電話 (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900
大阪市北区大淀中 1-4-13

滋　賀	(077) 552-4058 栗太郡栗東町安養寺 2-4-25	和歌山	(073) 445-8500 和歌山市紀三井寺 855-15
丹　北	(0773) 23-5960 福知山市厚中町 61	田　辺	(0739) 23-1109 田辺市稲成町字西沖代79-7
姫　路	(0792) 94-3383 姫路市手柄 98	新　宮	(0735) 22-2495 新宮市池田 3-1-31
豊　岡	(0796) 24-6360 豊岡市中陰 376		

中国・四国地区

広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

中・四国CSセンター　電話 (082) 890-6365
FAX (082) 890-6367
広島市南区大洲 4-3-26

九州地区

福　岡	(092) 412-5333 福岡市博多区豊 1-9-13	熊　本	(096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州	(093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八　代	(0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
久留米	(0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大　分	(097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
佐　賀	(0952) 31-4189 佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2	宮　崎	(0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
唐　津	(0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	延　岡	(0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
長　崎	(095) 843-0622 長崎市大橋町 23-4	鹿児島	(099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
佐世保	(0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	沖　縄	(098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問合わせは
全国どこからでもおかけいただける
三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
0120-139-365
いつもサンキュー　365日
通話料金無料（365日 24時間）

当社家電品についてのご意見やご要望は
地区お客さま相談室
（月～金曜日 9：00～17：00　祝祭日を除く）

北海道	(011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東　北	(022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏	(03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中　部	(052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-4-3
北　陸	(076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関　西	(06) 6451-3611	〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中　国	(082) 278-1322	〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四　国	(087) 879-1190	〒761-1705 香川郡香川町大字川東下 717-1
九　州	(092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

KOOA

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

仕様

形名			SRT-3765CFU-BL	SRT-4665CFU-BL	SRT-5565CFU-BL	SRT-3765CF-BL	SRT-4665CF-BL
ボイラー区分			小型温水ボイラー（高圧力型）			簡易ボイラー（標準圧力型）	
適用電力制度			時間帯別電灯対応通電制御型／深夜電力通電制御型（8時間）				
機種区分			配管内蔵防雨タイプ				
設置場所			屋外／屋内				
タンク容量			0.37m³(370L)	0.46m³(460L)	0.55m³(550L)	0.37m³(370L)	0.46m³(460L)
電源	時間帯別電灯契約時		単相200V				
	深夜電力契約時		深夜電力単相200V＋昼間電力単相200V				
定格	最大消費電力		4.43kW	5.43kW	6.43kW	4.42kW	5.42kW
	発熱体	上部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW
		下部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW
	凍結防止ヒーター		約13W(5±3℃ ON、15±3℃ OFF)			—	
	制御用		約20W（最大時）、約8W（通常リモコン点灯時）				
標準消費電力量※			約34kWh/日	約42kWh/日	約50kWh/日	約34kWh/日	約42kWh/日
外形寸法	高さ		1885mm	2225mm		1885mm	2225mm
	奥行き		690mm		750mm	690mm	
	幅		650mm		780mm	650mm	
製品質量	本体		約79kg	約91kg	約96kg	約75kg	約85kg
	満水時		約449kg	約551kg	約646kg	約445kg	約545kg
最高使用圧力			170kPa(逃し弁設定値)			97kPa(逃し弁設定値)	
通常使用圧力			150kPa(減圧弁設定値)			85kPa(減圧弁設定値)	
安全装置			漏電遮断器、温度過昇防止器				
リモコン(別売)	台所	形名	RMC-5CFUK			RMC-5CFK	
		外形寸法	縦 120mm 横 140mm 高さ 22mm				
	浴室	形名	RMC-5CFUB			RMC-5CFB	
		外形寸法	縦 104mm 横 201mm 高さ 22mm				

※標準消費電力量は、わき上げ温度90℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1回わき上げたときの値です。

愛情点検

★長年ご使用の温水器の点検を!

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、温水器専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理(有料)をご相談ください。

三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町大字岩松800

電話番号 0276-52-1111（代表）

T964Z032H01

非常用取水栓用ホースセット

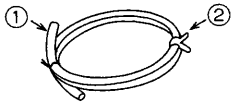
災害などの断水時に、温水器のタンクに貯まっている湯水を取り出す非常用取水口に接続するホースセットが入っています。

万一の際、すぐに使用できるように温水器の近傍のわかりやすいところに保管してください。

同梱部品

①耐熱ホース……1本
（内径Φ9、長さ1m）

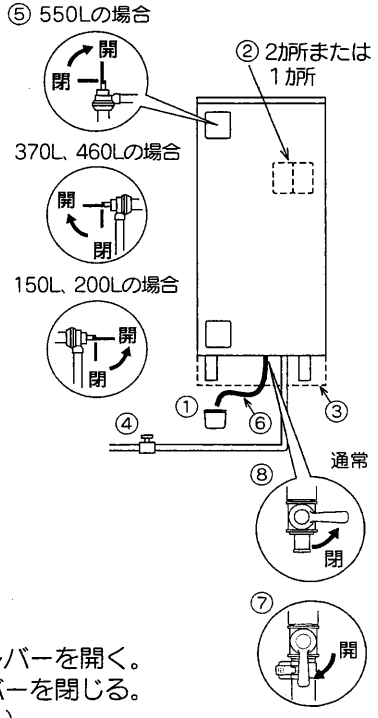
②ホースクランパー……1本



⚠警告	やけどの恐れあり ●取水中に急に水から熱湯になることがあります。 ●ホースが熱くなります。
⚠注意	空焼き（ヒーター故障）の恐れあり ●漏電遮断器を「切」にしてください。 ●再通電はタンクを満水にしてから行なってください。 水びたしの恐れあり ●使用後は非常用取水栓を閉じてください。

使いかた

①バケツなどを用意する。
②**漏電遮断器を「切」**にする。（レバーを下げる）
③（脚部カバーをはずす。）
④温水器専用**止水栓を閉**じる。
⑤逃し弁を開く。
⑥付属の耐熱ホースを非常用取水口に接続し、
ホースクランパーで固定する。
⑦非常用取水栓を開く。
初めに湯あかやゴミが出ることがあります。
【お願い】使用後は必ず、
⑧**非常用取水栓を閉**じる。
開いたままにしておくと、水びたしになり、
床や階下に被害が及ぶことがあります。



通常運転への戻しかた

❶**タンクを満水**にする。
a）非常用取水栓を閉じる。（確認）
b）**逃し弁を閉**じる。
c）温水器専用止水栓を開く。
d）湯水混合栓の湯温調節を「高」にして給湯レバーを開く。
e）湯水混合栓から水または湯が出たら給湯レバーを閉じる。
❷漏電遮断器を「入」にする。（レバーを上げる。）